

令和7年度 決算の概要

決算規模(一般会計)

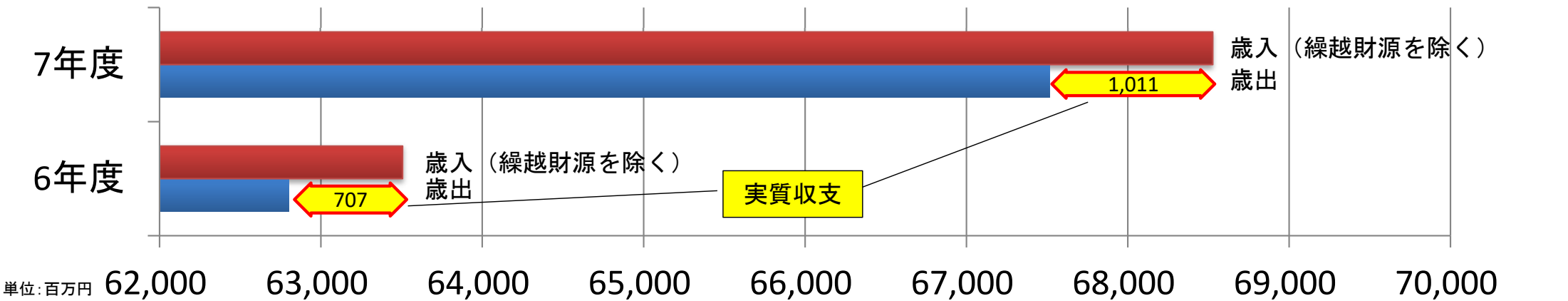
歳入は前年度比7.7%増の69,095,882千円、歳出は同7.5%増の67,515,624千円

歳入決算額 69,095,882千円	(前年度比 +4,926,286千円 +7.7%)
歳出決算額 67,515,624千円	(前年度比 +4,716,014千円 +7.5%)

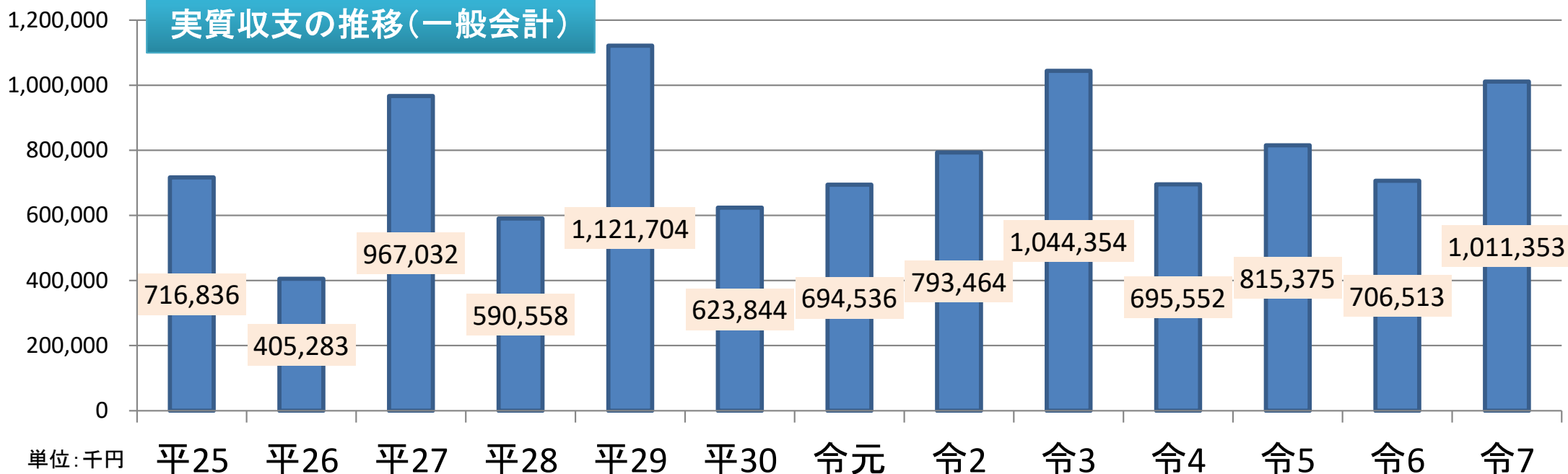
形式収支・実質収支(一般会計)

歳入から歳出を引いた形式収支は前年度比15.3%増の1,580,258千円、その形式収支から繰越事業のため翌年度に繰越すべき財源を差し引いた実質収支は同43.1%増の1,011,353千円

実質収支 1,011,353千円	(前年度比+304,840千円 43.1%増)
------------------	-------------------------



実質収支の推移(一般会計)



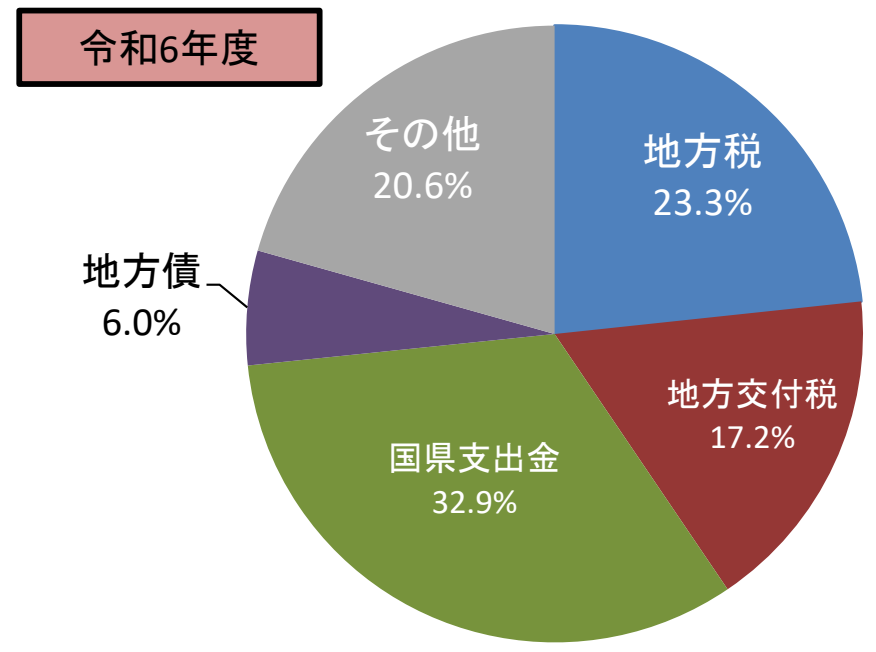
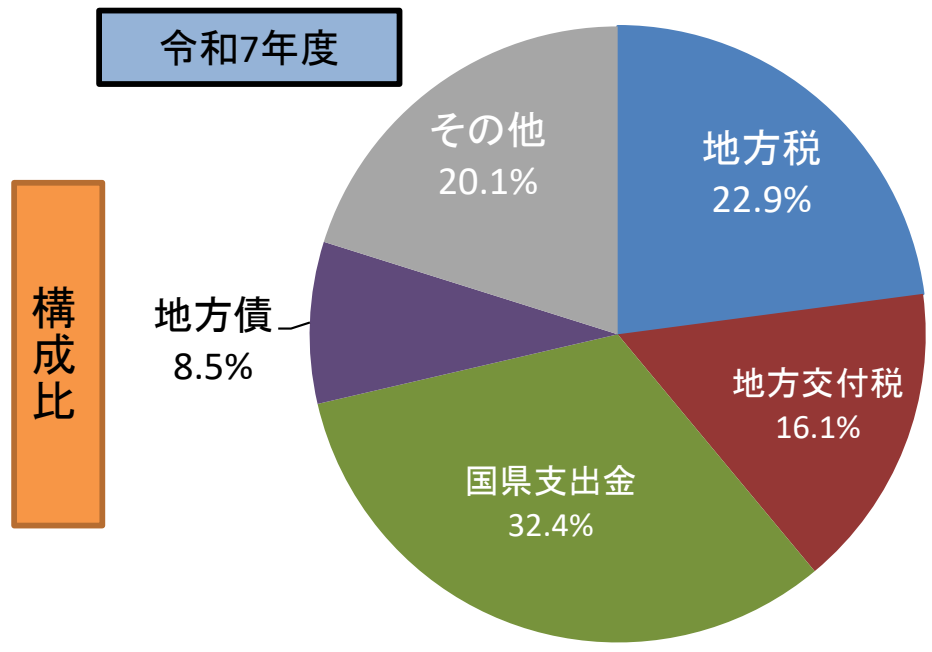
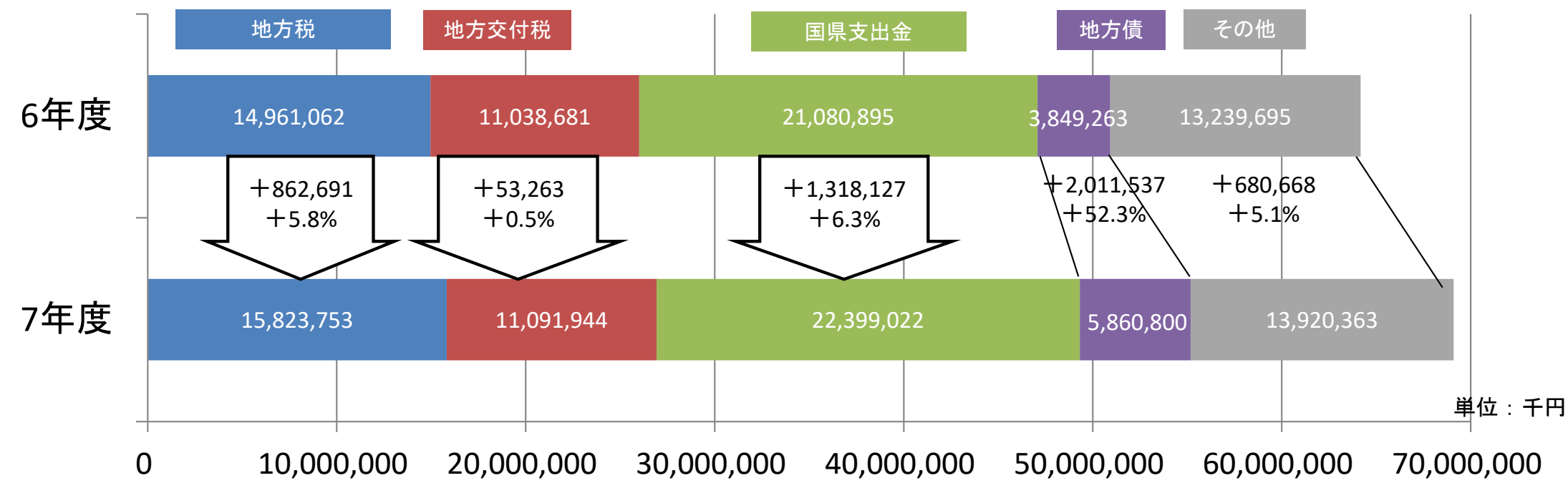
決算規模(特別会計)

特別会計の実質収支は前年度比 17,001千円減 (3.6%減) の 458,188千円

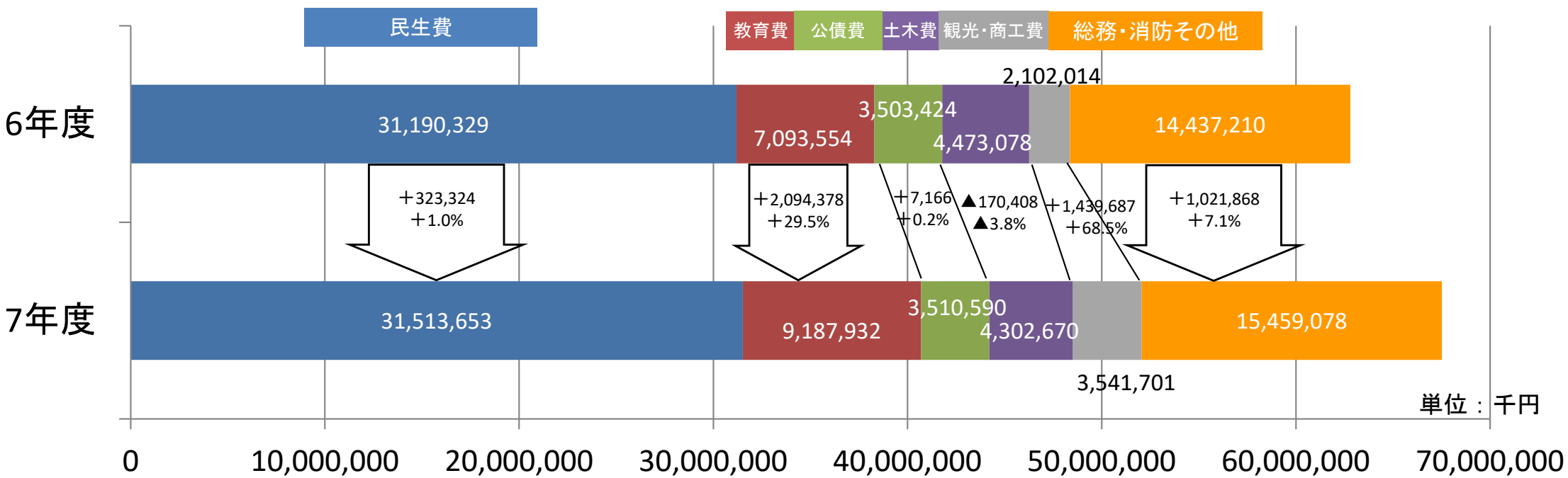
単位: 千円

	歳入	歳出	歳入歳出差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支	翌年度からの繰上充用額
国民健康保険事業	12,354,170	12,248,701	105,469	0	105,469	—
公共用地先行取得事業	0	0	0	0	0	—
地方卸売市場事業	44,564	44,564	0	0	0	—
介護保険事業	14,180,401	13,837,088	343,313	0	343,313	—
後期高齢者医療	2,513,774	2,504,368	9,406	0	9,406	—
特別会計 合計	29,092,909	28,634,721	458,188	0	458,188	—

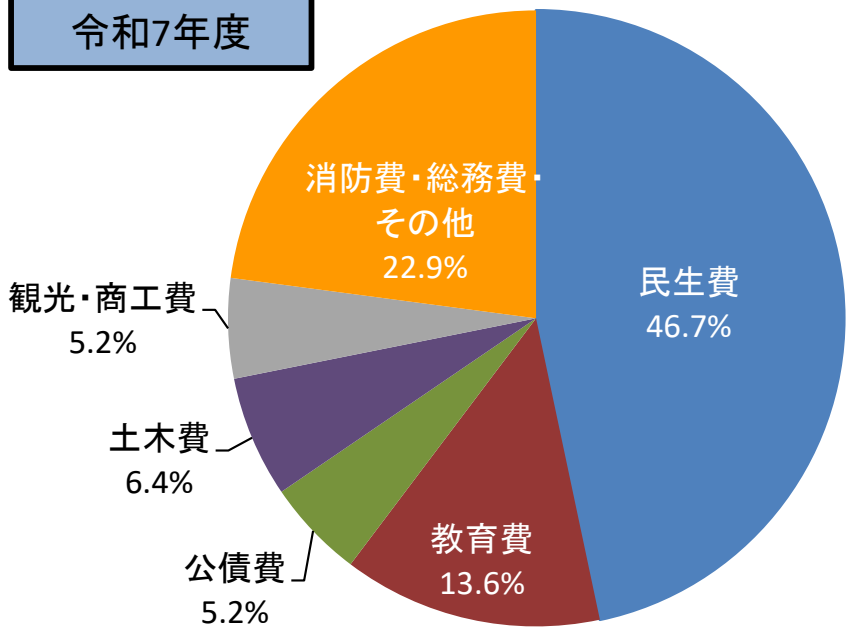
歳入の状況(一般会計)



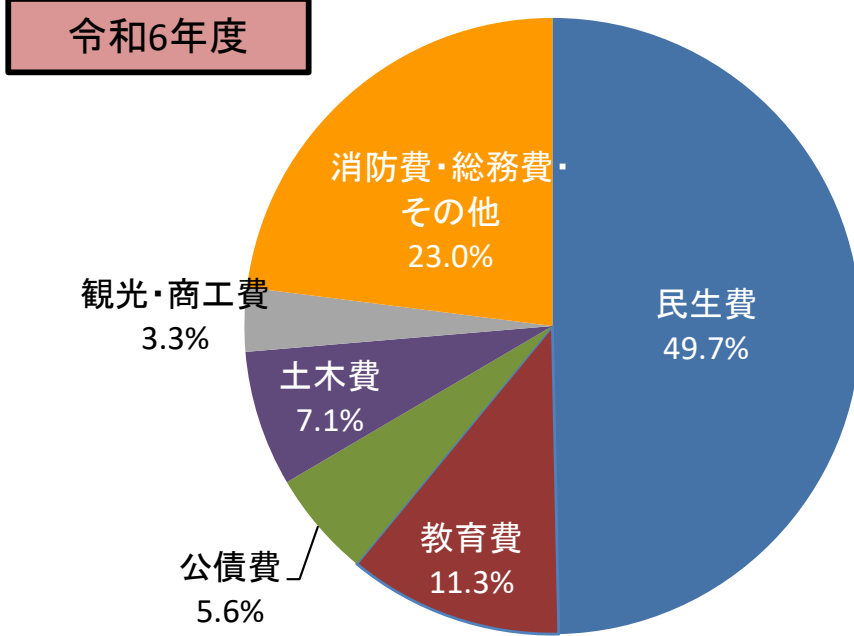
目的別歳出の状況(一般会計)



令和7年度



令和6年度



市民一人あたりの決算額（一般会計）

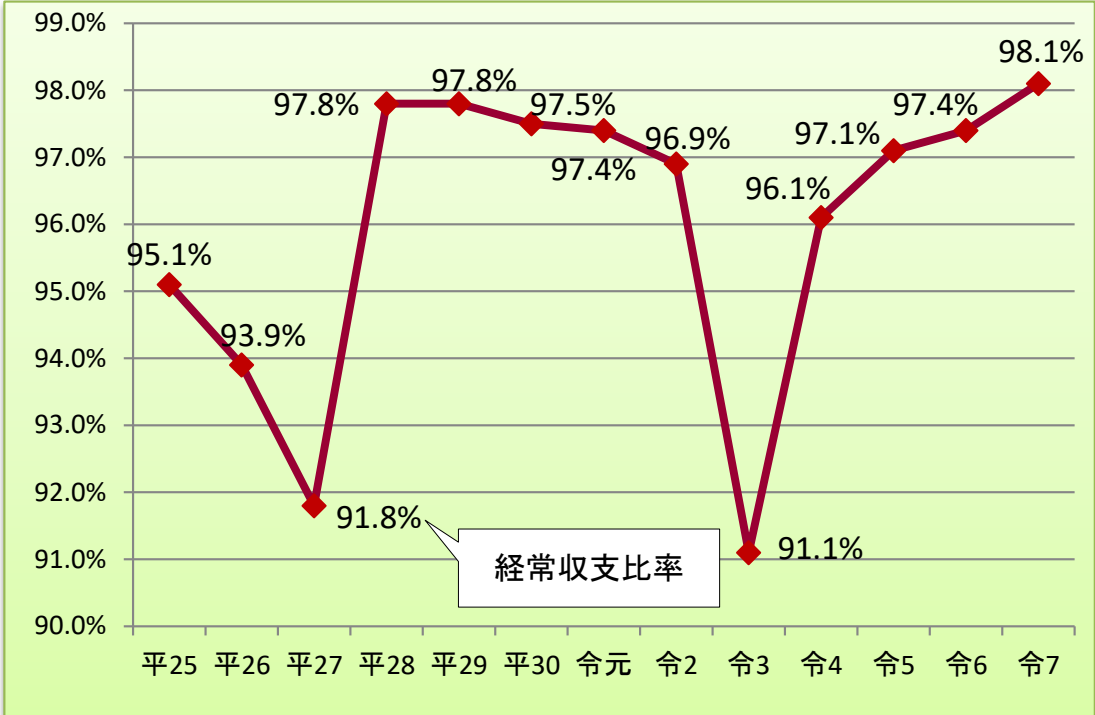
目的別	主な使途	令和7年度（110,465人）		令和6年度（111,319人）	
		決算額	市民一人あたり	決算額	市民一人あたり
民生費	社会保障、子育て支援、高齢者福祉、障がい者福祉	31,513,653千円	285,282円	31,190,329千円	280,189円
教育費	幼稚園・小・中・高等学校教育・社会教育・スポーツ振興など	9,187,932千円	83,175円	7,093,554千円	63,723円
議会費・総務費	市議会・市役所の運営など	8,532,933千円	77,246円	8,057,279千円	72,380円
土木費・災害復旧費・諸支出金	道路、街路、公園整備、海岸整備、災害復旧など	5,123,167千円	46,378円	4,797,558千円	43,097円
衛生費	健康増進、ごみ処理、環境保全など	3,930,376千円	35,580円	3,751,570千円	33,701円
商工費・観光費	商工・温泉・観光振興など	3,541,701千円	32,062円	2,102,014千円	18,883円
公債費	市債（借金）の返済	3,510,590千円	31,780円	3,503,424千円	31,472円
消防費	消防・防災対策など	1,634,545千円	14,797円	1,838,469千円	16,515円
労働費・農林水産業費	消費者・勤労者対策、農林水産業振興など	540,727千円	4,895円	465,412千円	4,181円
合 計		67,515,624千円	611,195円	62,799,609千円	564,141円

普通会計決算の主な財政指標

経常収支比率 98.1%(令6 97.4%)

経常収支比率は、地方税や普通地方交付税などの経常的な収入が、人件費や扶助費などの経常的な経費に、どの程度充てられているかを示す指標です。

令和7年度の比率は、市税、地方交付税などの経常一般財源が増加しましたが、人件費、扶助費などの増加により経常経費充当一般財源等の増加幅のほうが大きかったことに伴い、前年度より0.7ポイント上昇し、98.1%となりました。



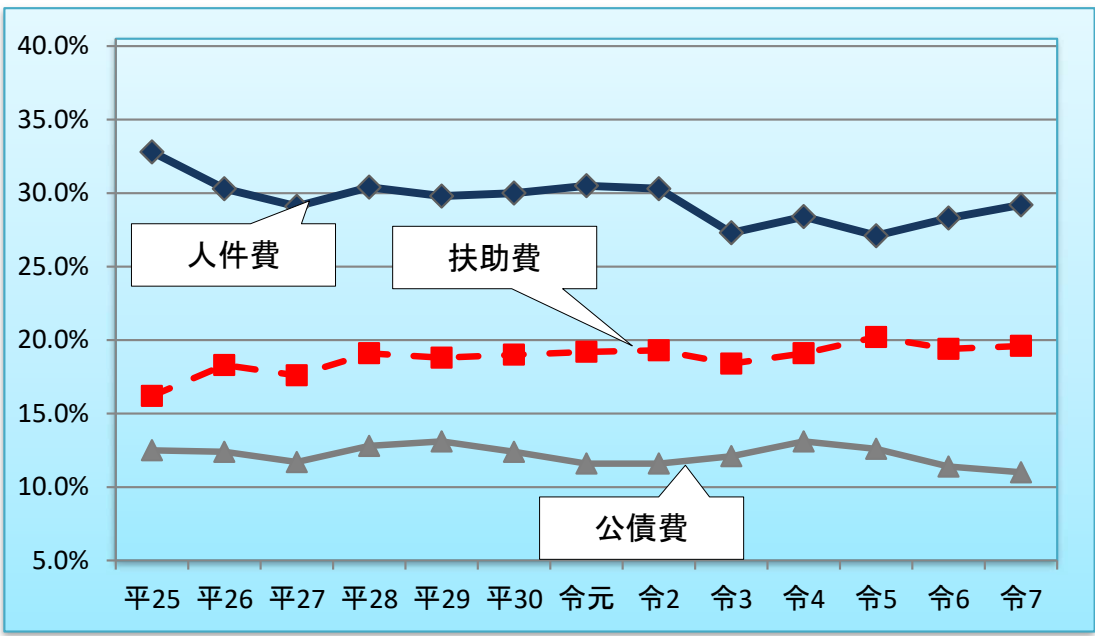
義務的経費の経常収支比率

義務的経費である人件費の経常収支比率は29.2%、扶助費は19.6%、公債費は11.0%となりました。

人件費は、職員給の増などにより0.9ポイント上昇しました。

扶助費は、障害児通所支援給付費などの増加により0.2ポイント上昇しました。

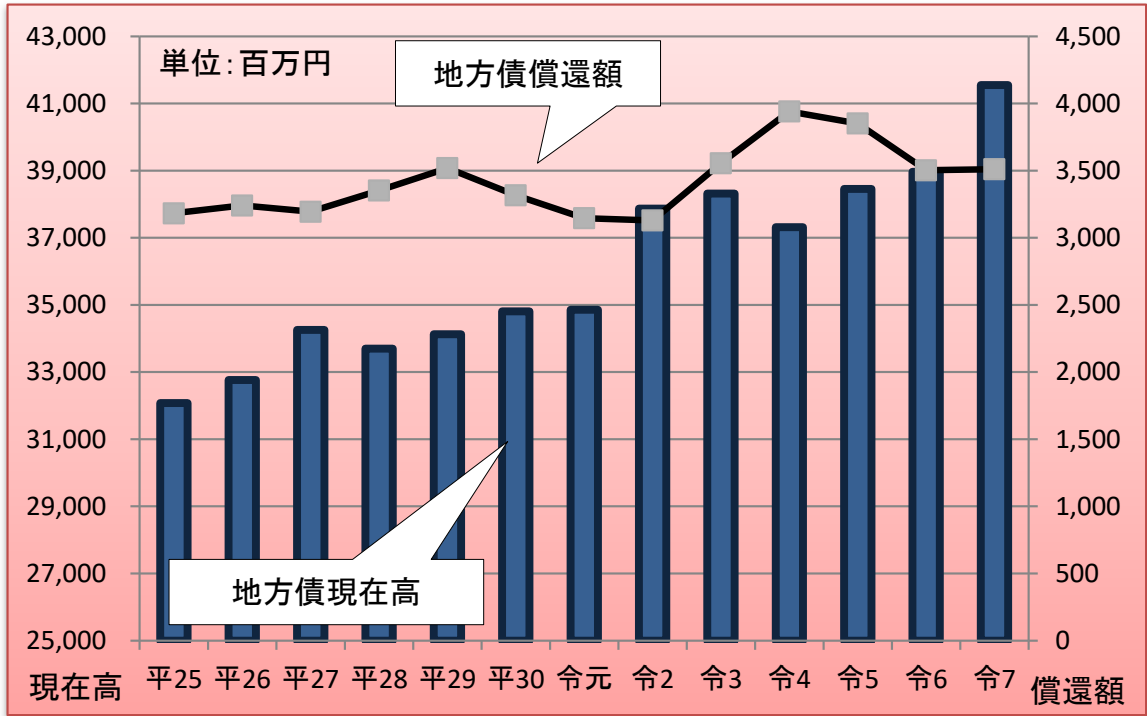
公債費は、臨時財政対策債の元利償還金の減少などにより0.4ポイント改善しました。



地方債の状況

地方債残高は、図書館等一体的整備事業の実施等により、借入額が償還額を上回ったことに伴い、増加（+2,584百万円）しました。

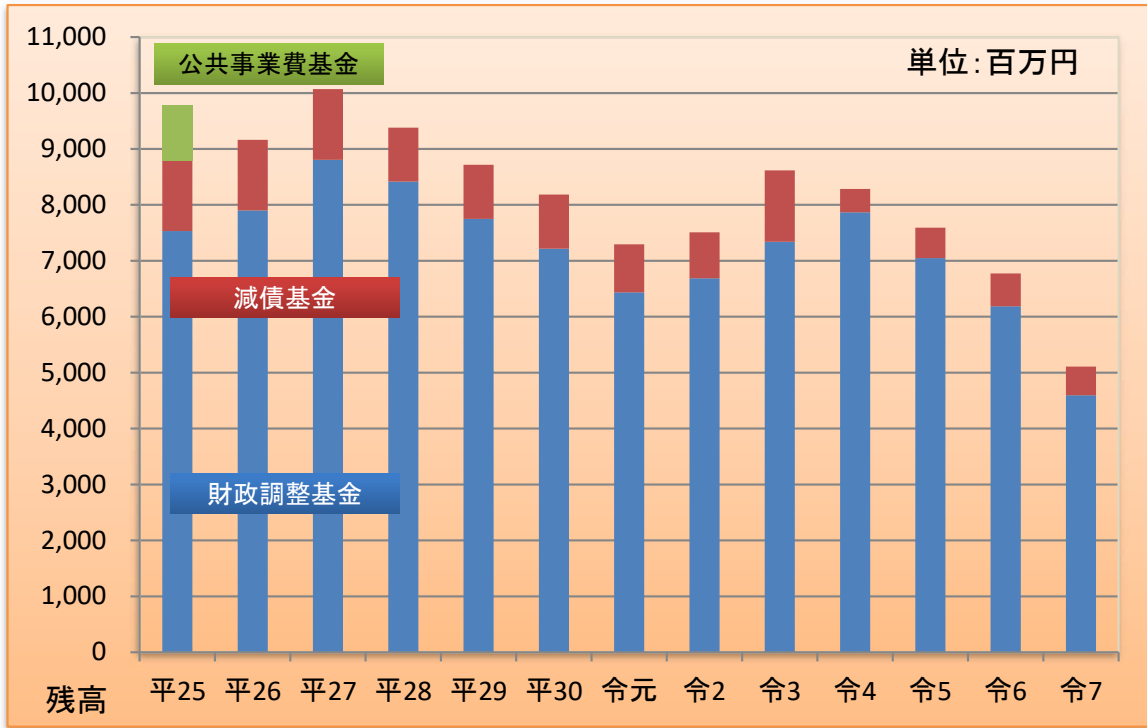
地方債残高（41,551百万円）のうち、後年度に償還が地方交付税で措置される臨時財政対策債の残高は12,421百万円で、全体の29.9%を占めています。



主要基金の状況

主要基金（財政調整基金・減債基金）は、災害等の突発的な支出や税収の減収等に備え、年度間の財源の調整を図り、計画的な財政運営を行うために積み立てています。

令和7年度末の主要基金の残高は、総合戦略の推進を図ったことなどにより、基金の取り崩しを行いましたので、前年度末から1,665百万円減少し、5,108百万円となりました。



令和7年度に実施した主な事業

交通空白地域対策事業

決算額 107,236千円

交通空白地域における市民や観光客の移動手段確保のため、自家用有償旅客運送（公共ライドシェア）制度を活用し、「湯けむりライドシェア 南部循環線・関の江循環線」に加え新たに「湯けむりライドシェアGLOBAL」の運行を開始しました。



市立保育所整備事業

決算額 76,239千円

就学前教育・保育ビジョンに基づき、中央保育所の増築工事を行い、近隣の南幼稚園の閉園に伴う5歳児の受け皿確保及び特別な配慮が必要な子どもへの支援に努めました。



令和7年度に実施した主な事業

市営合葬墓整備事業

決算額 101,350千円

市営墓地の無縁墓の整理や新たな墓地の供給などの課題を整理するとともに、市民の多様なニーズに対応するため、市営野口原墓地駐車場内に市営合葬墓を整備しました。



べっふみんなにお米配布事業

決算額 214,376千円

全世帯を対象に、18歳以下の子育て世帯には米3キロを現物支給し、その他の世帯にはお米券を配布することで、物価高騰の影響を受けている市民の生活を支援しました。



令和7年度に実施した主な事業

旧浜脇中学校跡地利活用事業

決算額 178,114千円

旧浜脇中学校の学び舎をものづくりの拠点、多様な交流の場として活かし、竹工芸等ものづくり産業の高付加価値化を担う人材を育成するとともに、ひとと地域を結び、共に生きるための別府市ものづくり支援等複合施設として整備しました。



新湯治・ウェルネス事業

決算額 38,573千円

新湯治・ウェルネスの産業化に向けて、研究・実践拠点施設の基本計画を策定するとともに、温泉効果の科学的根拠を共有するためのバーチャルラボの構築や、人材育成のためのセミナーを開催しました。



令和7年度に実施した主な事業

別府公園周辺道路整備事業

決算額 538,178千円

図書館等一体的整備事業に合わせ、別府公園周辺の歩行空間の形成や動線の整備を行い、利便性の向上及び快適な歩行空間の創出を図りました。



防災備蓄物資確保事業

決算額 80,601千円

災害用備蓄物資の充実を図るとともに、災害時に迅速に対応できるよう孤立が想定される天間及び東山地区にコンテナ型防災備蓄倉庫を整備しました。



令和7年度に実施した主な事業

幼稚園施設整備事業

決算額 248,819千円

就学前教育・保育ビジョンに基づき、継続する市立幼稚園の複数年保育等に対応するための整備を行い、園児の安全の確保と教育環境の改善に努めました。



図書館等一体的整備事業

決算額 3,783,466千円

市民一人ひとりの「居場所」として、夢や目標の実現と地域課題の解決を後押しし、新たな交流と創造が生まれる拠点を目指し、令和8年3月に新図書館を中心としたこもれびパークが開館しました。



令和7年度に実施した主な事業

その他の主な支出

生活保護費 決算額 6,301,902千円

自立支援給付費 決算額 5,402,649千円

保育園（私立）運営費負担金 決算額 3,986,278千円

介護保険事業特別会計繰出金 決算額 2,135,013千円

後期高齢者医療療養給付費負担金 決算額 2,132,808千円

児童手当 決算額 1,937,540千円

障害児通所支援給付費 決算額 1,319,965千円

保険基盤安定繰出金（国保特会） 決算額 755,098千円

児童扶養手当 決算額 608,317千円

住民税非課税世帯等生活支援特別給付金 決算額 478,480千円

広域圏事務組合負担金（藤ヶ谷） 決算額 822,012千円

災害復旧事業 決算額 816,807千円

体育施設整備事業 決算額 693,408千円

市民ホール整備事業 決算額 464,880千円

中学校施設整備事業 決算額 283,085千円

浜脇秋葉線道路整備事業 決算額 280,471千円

民間児童福祉施設助成事業 決算額 234,082千円

地方道路整備（交付金事業）事業 決算額 214,780千円

山田関の江線外道路整備事業 決算額 160,316千円

別府公園整備事業 決算額 160,212千円

充当明細表

令和7年度 都市計画税充当明細表

		[単位：千円]
充	当 先	金 額
1 衛 生 費		374,653
	広域行政事業	371,331
	水道事業繰出金	3,322
2 土 木 費		388,893
	都市公園整備事業	145,701
	公共下水道事業会計繰出金	137,662
	水路整備事業	25,181
	街路整備事業	53,992
	その他	26,357
3 消 防 費		13,701
	消防水利整備事業	13,701
4 公 債 費		372,783
	長期償還元金	353,514
	長期償還利子	19,269
合	計	1,150,030

令和7年度 入湯税充当明細表

		[単位：千円]
充	当 先	金 額
1 衛 生 費		19,151
	塵芥処理費	19,151
2 観 光 費		532,349
	別府市観光みらい創造基金積立金 (入湯税超過課税分)	229,651
	観光客誘致事業	131,902
	観光施設費	66,467
	温泉施設費	104,329
3 消 防 費		47,470
	消防施設費	47,470
合	計	598,970

令和7年度 競輪事業収入充当明細表

		[単位：千円]
充	当 先	金 額
1 総 務 費		430,000
	べっぴん未来共創基金積立金	200,000
	財政調整基金積立金※	230,000
2 民 生 費		14,000
	在宅支援事業	14,000
3 衛 生 費		90,000
	予防費	90,000
4 教 育 費		96,000
	教育指導費	30,000
	文化振興費	10,000
	体育施設費	40,000
	体育振興費	16,000
合	計	630,000

※令和8年度の給食費保護者負担軽減事業の財源として積立て

令和7年度 地方消費税交付金（社会保障財源分）充当明細表

		[単位：千円]
充	当 先	金 額
1 民 生 費		1,611,000
	自立支援給付事業	395,000
	介護保険事業特別会計繰出金	507,000
	後期高齢者医療事業	317,000
	保育所入所事業	392,000
2 衛 生 費		222,042
	予防接種事業	101,042
	子ども医療助成事業	25,000
	母子健康診査事業	42,000
	健康診査事業	54,000
合	計	1,833,042

令和7年度 別府市観光みらい創造基金繰入金

(入湯税超過課税分使途)

使 途		金 額
①温泉資源の保護、確保		49,308
②観光客の快適性確保（ストレスフリー）		12,700
③観光客の安全・安心の確保		20,771
④観光客を増加させるための事業推進 （魅力あふれる温泉地づくり）		78,619
⑤観光客の受入体制の充実		5,463
合 計		166,861